令和７年度

事業報告書

（令和７年４月１日～令和８年３月３１日）

社会福祉法人晃樹会

令和７年度事業報告書

令和７年度は、物価高騰等による経費の増大に対応しつつ、良質な介護サービスの提供に向けた働きやすい職場づくりのため、職員の処遇改善や職場環境の改善に取り組みました。一方で、人件費の増加や、特別養護老人ホームの稼働率の低下等により、昨年度から改善はされたものの法人経営は厳しい結果となりました。

特別養護老人ホームでは退所者が 30 名、対して入所者は 33 名でしたが、入院者数の影響等もあり１日の平均利用者は 74 名にとどまり、稼働率も昨年とほぼ同じ水準の 85%となりました。一方、デイサービスセンターでは稼働率がアップました。法人全体の介護保険収入は増収となりましたが、人件費、給食費の増もあり、法人としての資金収支は約 254 万円の赤字となりました。訪問介護事業所では、収支バランスの改善が必要になっています。また、埼玉県の運営指導では人員配置について指摘があり直ちに改善いたしましたが、訪問ヘルパーの人材確保は依然として厳しい状況となっています。

主な支出としては、賃金のベースアップや処遇改善もあったため人件費が前年度比で約 983 万円増となり、収入に占める人件費の割合が約 69%と昨年度と同水準となりました。特別養護老人ホームとデイサービスセンターでは食材費の高騰や給食事業者の変更により給食費及び業務委託費が約 885 万円の増額となりました。職員の賃金改善として、正規職員及び嘱託職員のベースアップとして月額の基本給を一律 4,000 円アップするとともに、一時金として正規職員に５万４千円、嘱託職員に２万７千円を支給しました。物価高対策や処遇改善については、国や埼玉県、嵐山町からの補助金を最大限に確保するよう努めました。

人材育成に関しては、職員一人ひとりに合った外部研修に参加させ、スキルアップを図りました。特にキャリアアップ研修によりチームリーダー、中堅職員の育成に取り組みました。また、施設内研修を充実させ、OJT による介護技術や知識のスキルアップを図りました。

ひだまりの丘デイサービスセンターは、令和７年３月 31 日付で廃止となったため、備品等の整理・処分を行いました。今後、土地建物の財産処分も含め活用方法を検討していくこととしています。

危機管理については、防災計画の一環として、越畑地区住民の災害時避難施設として、災害時相互援助協定を締結し、地域住民と合同による訓練を実施しました。また、大規模災害を想定した職員の安否確認・参集訓練を実施しました。

地域における公益的な取組については、嵐山町との協定に基づき高齢者の見守り活動を行いました。また、買い物に支障をきたしている高齢者を支援するため嵐山町が行う「移動販売事業」に駐車場を提供しました。週１回の移動販売日には地域の方のご利用のほか特養入所者も買い物を楽しまれていました。

今後も、職員処遇や職場環境の改善を進め人材確保・定着・育成を図りながら、物価高騰等による経費の増大などによる経営面への影響にも対処しつつ、ご利用者様、ご家族様に寄り添った心ある介護を実践してまいります。

１．理事会、評議員会、経営会議の開催状況、運営指導の結果等について

(1) 理事会

（定数：理事６名　監事２名）

期　日	内　　容
令和７年６月５日 理事５名出席 監事２名出席	(1) 決議事項 議案第１号　介護人材確保・職場環境改善等一時金の支給に関する規程の制定について 議案第２号　特別養護老人ホームらんざん苑運営規程の一部を改正することについて 議案第３号　社会福祉法人晃樹会短期入所生活介護事業所運営規程の一部を改正することについて 議案第４号　らんざん苑デイサービスセンター運営規程の一部を改正することについて 議案第５号　介護予防・日常生活支援総合事業指定第１号通所事業（基準型サービス）運営規程の一部を改正することについて 議案第６号　介護予防・日常生活支援総合事業指定第１号通所事業（通所型サービスＡ）運営規程の一部を改正することについて 議案第７号　らんざん苑グループホーム運営規程の一部を改正することについて 議案第８号　社会福祉法人晃樹会経理規程の一部を改正することについて 議案第９号　令和６年度事業報告及び令和６年度計算書類等の承認について 議案第 10 号　評議員選任・解任委員会の委員選任について 議案第 11 号　社会福祉法人晃樹会次期役員（理事・監事）候補者の選任について 議案第 12 号　定時評議員会の招集について (2) 報告事項 報告第１号　評議員選任・解任委員会の審査の結果について 報告第２号　理事長及び業務執行理事の職務執行状況について

（定数：理事６名　監事２名）

期　日	内　　容
令和７年６月２３日 理事７名出席 監事２名出席	(1) 決議事項 議案第１号　理事長及び業務執行理事の選定について

（定数：理事６名　監事２名）

期　日	内　　容
令和７年８月２５日 理事６名出席 監事２名出席	(1) 決議事項 議題　理事長の選定について 業務執行理事の選定について

（定数：理事６名　監事２名）

期　日	内　　容
令和８年３月２６日 理事６名出席 監事２名出席	(1) 決議事項 議案第１号　賃上げのための一時金の支給に関する規程の制定について 議案第２号　社会福祉法人晃樹会生産性向上委員会設置要綱の制定について 議案第３号　社会福祉法人晃樹会給与規程の一部を改正することについて 議案第４号　介護職員等処遇改善手当の支給に関する規程の一部を改正することについて 議案第５号　事務長の任免について 議案第６号　評議員選任・解任委員の選任について 議案第７号　令和７年度社会福祉法人晃樹会補正予算（第１次）の議定について 議案第８号　令和８年度社会福祉法人晃樹会事業計画及び令和８年度社会福祉法人晃樹会当初予算の議定について 議案第９号　物品購入単価契約（食材）の締結について 議案第 10 号　寝具賃貸借単価契約の締結について (2) 報告事項 報告第１号　介護サービス事業者に対する運営指導の結果について 報告第２号　理事長及び業務執行理事の職務の執行状況について

(2) 評議員会

（定数：評議員７名）

期　日	内　　容
令和７年６月２３日 評議員５名出席	(1)報告事項 報告第１号　令和６年度事業報告について (2)決議事項 議案第１号　令和６年度計算書類等の承認について 議案第２号　社会福祉法人晃樹会次期役員（理事・監事）の選任ついて

(3) 経営会議（毎週火曜日開催）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
回数	4	3	2	1	0	2	3	2	2	2	1	2	２４

(4) 介護サービス事業者に対する運営指導の結果について

①実施期日　令和７年１１月６日（木）午前９時３０分から正午

②対象事業所　らんざん苑訪問介護事業所

③指導事項（確認検査内容）

・指導基準及び介護報酬算定基準等の適合状況

・業務管理体制整備の届出を県知事あてに届け出ている事業者については、法第 115 条の 33 第１項の規定に基づく業務管理体制確認検査（一般検査）を同時に実施

④運営指導担当職員　埼玉県福祉部福祉監査課
介護保険施設・介護事業担当　職員２名

⑤監査の結果について（令和７年１２月１６日付け通知）

【指導事項】訪問介護員等が常勤換算方法で 2.5 人以上配置されておらず人員配置基準を満たしていないため、速やかに人員配置基準を満たすよう措置を講じるようにとのことで、改善報告書の提出依頼あり。

【注意事項】なし

改善状況

◎改善状況について、令和８年１月１４日付け埼玉県知事へ報告

訪問介護員常勤換算で 2.6 人配置しました。

運営規定の訪問介護員の人数を、「若干名」から「常勤換算で 2.5 人以上（サービス提供責任者含む。）」と改正し、１月 10 日に西部福祉事務所に提出しました。

(5) 新型コロナウイルス感染症の発症状況

〇特別養護老人ホームらんざん苑

令和７年１１月　　入所者５名、職員１名

〇デイサービスセンター

令和７年７月～令和７年９月　　利用者１名、職員３名

〇グループホーム

令和７年７月～令和７年１０月　　入所者１名、職員３名

(6) インフルエンザの発症状況

〇特別養護老人ホームらんざん苑

令和７年１１月～令和７年１２月　　入所者１９名、職員３名

2．特別養護老人ホームらんざん苑

① 入退所状況

	性別	人数	合計
入所	男性	11	33
	女性	22	
退所	男性	7	30
	女性	23	

② 一日平均入所者数

	令和６年	令和７年
人数	73 人	74 人

③ 入所申し込み状況

	令和６年度	令和７年度	比　較
男性	14	18	4
女性	24	30	6
合計	38	48	10

④ 入所者の年齢構成（令和８年３月 31 日現在、入院者８名含む）

	60 歳未満	60 歳代	70 歳代	80 歳代	90 歳代	100 歳以上	合計
男性	0	1	3	10	5	1	20
女性	0	2	10	23	29	3	67
合計	0	3	13	33	34	4	87

入所者の平均年齢は、　　87 歳

⑤ 要介護度別人数（令和８年３月 31 日現在、入院者８名含む）

要介護度	男性	女性	合計	割合
要介護１	0	0	0	0%
要介護２	0	4	4	4.6%
要介護３	9	26	35	40.2%
要介護４	7	23	30	34.5%
要介護５	4	14	18	20.7%
合　　計	20	67	87	100%

⑥ 入所者住所地（令和８年３月 31 日現在、入院者８名含む）

嵐 山 町	61
圏 域 内	17
圏 域 外	3
県　　外	6
合　　計	87

圏域＝川越市、東松山市、坂戸市、鶴ヶ島市、毛呂山町、越生町、滑川町、小川町、川島町，
吉見町、鳩山町、ときがわ町、東秩父村、嵐山町

３．らんざん苑短期入所生活介護事業所

① １日平均利用者数

	令和６年度	令和７年度
人数	9.4	10.7

② 介護度別延べ人数

要介護度	延べ人数	割　合
要支援１	0	0%
要支援２	0	0%
要介護１	43	16.7%
要介護２	62	24.1%
要介護３	83	32.3%
要介護４	46	17.9%
要介護５	23	8.9%
合　計	257	100%

稼働率 67.5%

４．らんざん苑通所介護事業所

① 月平均実人数

	令和６年度	令和７年度	比　較
人数	７２．０	７７．３	＋５．３

利用者の月平均実人数は 77.3 人で、前年度と比較して 5.3 人の増となりました。

② 年間延べ利用人数

	令和６年度	令和７年度	比　較
人数	７，３６３	７，７７５	＋４１２

年間延べ利用人数は 7,775 人で、前年度と比較して 412 人の増となりました。

5．らんざん苑訪問介護事業所

① 利用者人数（各年度３月３１日現在）

	令和６年度	令和７年度
人数	24	24

② 介護度別人数　　（令和８年３月３１日現在）

	人数	割合
事業対象者	0	0.0%
要支援１	2	8.3%
要支援２	2	8.3%
要介護１	7	29.2%
要介護２	10	41.7%
要介護３	1	4.2%
要介護４	0	0.0%
要介護５	2	8.3%
計	24	100%

6．らんざん苑指定居宅介護支援事業所

プラン作成実績

	令和６年度	令和７年度
国保提出分（件数）	936	919
更新認定調査	0	0

7．らんざん苑グループホーム

入居者の年齢構成〔定員 18 名〕　　（令和８年３月３１日現在）

	60 歳代	70 歳代	80 歳代	90 歳代	100 歳以上	合計
男性	0	0	1	1	0	2
女性	0	0	8	8	0	16
合計	0	0	9	9	0	18

平均年齢 89.5 歳

８．地域における公益的な取組

(1) らんざん苑及び越畑第一区、第二区災害時相互援助協定

不時の災害発生時（地震・風水害・火災時等）に３者が相互に援助活動を行うことにより、損害を未然に防止あるいは最小限にとどめることを目的とし、協定書については、毎年度締結するものです。

〔令和７年４月１日協定締結〕

(2) 高齢者見守り活動

嵐山町と「高齢者見守り活動協定書」を締結し、高齢者の見守り活動を行っています。

高齢者等に対する見守り活動を無理のない範囲で行い、徘徊の疑い、室内からの怒号、郵便受け等の郵便物の管理状況、雨戸の開閉状況、その他これらに類似する日常生活において明らかに不自然な状況を生じた高齢者等を見つけた場合には、速やかに嵐山町に通報するものです。

(3) 移動販売事業への駐車場提供

高齢化や単身世帯の増加、地元小売業の廃業、既存商店街の衰退等により、高齢者の方が食料品の購入や飲食に不便を感じている方が増加しており、社会的な課題になっています。

こうした状況の支援策として嵐山町が行う「移動販売事業」に協力していくもので移動販売を通じて地域住民のコミュニティづくりの場として、らんざん苑グループホームの駐車場を提供しました。

９．職員の状況（令和８年３月３１日現在）

事業所名	正規職員	臨時職員	計
特別養護老人ホームらんざん苑	３５	９	４４
短期入所生活介護事業所	３	４	７
デイサービスセンター	５	１０	１５
訪問介護事業所	１	３	４
指定居宅介護支援事業所	１	１	２
グループホーム	６	１４	２０
合　　計	５１	４１	９２